

アグリ ワーク ポイント AGRI WORK POINT



茶指導販売課 菊川 響



年間の管理計画を立てましょう

新しい1年を迎えました。今月は年間の計画を立てる時期です。昨年の茶園や気象の様子を振り返り、今年1年の管理に繋げていきましょう。

昨年の管内茶園の様子

昨年の1〜2月は例年よりも暖かい日が続きましたが、3月頃に大きく気温が低下し、一番茶芽の生育と摘採日に影響したところもありました。夏期は、高温や乾燥が続いたことで**チャノミドリヒメヨコバイ**、**カンザワハダニ**などの病害虫が多く見られた茶園もありました。特に気温は、年間を通して例年よりもやや高く推移しました。(2024年11月時点)

今年も気候の変動が激しくなる可能性がありますので、気象状況を見て防除や摘採などの適期を逃さないようにしましょう。

【参考】
管内EC気象データ (平均)
11月19日時点の積算気温

2023年	5636.6℃
2024年	5803.2℃

農機具の点検

茶園での管理作業が落ち着いたこの期間に、農機具のメンテナンスを行いましょ。春先になって久しぶりに使用すると、エンジンがかからなかったりスターターのロープが切れてしまったりと、思わぬトラブルに繋がることがあります。効率良く作業を行うため、茶期前に点検・修理を行いましょ。

病害虫の防除

1月下旬〜3月上旬はクワシロカイガラムシの防除時期です。株内にもしっかりと薬液がかかるように、丁寧に散布を行ってください。

使用薬剤	プルートMC
倍率	1,000倍
散布量	10a/1,000L
時期	一番茶摘採の30日前まで

※各地区の防除規制や農薬の使用基準に従い、適正防除を行いましょ。